

豊郷町隣保館だより

2025年10月24日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.259



リーダー&進行役の「りさ」さん、高校3年生です！

中学生ボランティアも参加、子どもたちに笑顔で寄り添ってくれました



『高校生たちがプロデュースする交流活動』

Ⅱ 子どもと大人がつながり合う場に Ⅱ

隣保館では、毎月第2・第4水曜日の午後3時過ぎから小学生を対象とした「りんぼかん開放」を行っています。子どもたちが、隣保館を身近な場所として受けとめ、楽しい時間を過ごしてもらおうことを目的としています。

また同時に「豊かな郷子ども食堂」も開催、第2開放日には「カレー食堂」、第4開放日には「おやつ食堂」として、子ども食堂のみなさんが子どもたちに、心のこもった手づくりのメニューを提供していただいています。

子どもたちからは「ここで食べるカレーライスがめっちゃくちゃ美味しい！」と大好評です。

10月2日の開放日は『高校生が仕掛ける世代間交流』をコンセプトに、もの作りを通じた交流会を行いました。今回の立案者は、高校3年生の「藤合りさ」さんです。以前から、隣保館で大人と子どもの交流活動をやってみたいという彼女が、子ども食堂のみなさんに工作についてのアドバイスをいただきながら、友だちの「かのん」と「ゆずき」さんに声をかけてくれて実現しました。当日は、中学3年生の「こはる」さんと「さや」さんに「りょうが」さんの3人も手伝ってくれました。

りささんの進行でスタートした交流会は、子ども食堂のみなさんも入っていただき、小学生と一緒に『ピョンピョンカエル』を作りながら楽しくおしゃべりしたり、「作り方、教えて〜」の声に、高校生や中学生たちが笑顔で向き合い、やさしく声掛けをしていていました。

隣保館では継続した世代のつながりを大切にしたいと考えています。今回、高校生が企画立案、進行を担った交流活動は、とても意味のある時間となりました！

